

## 安全ニュース

健康は安全就業の  
第一条件です

年に1回の健康診断を  
「自分の身体のメンテナンス」  
として受診しましょう。



毎年4月以降にお住まいの市や町から「特定健康診査」の案内が届きます。届いたら、日程を確認して、忘れずに受診しましょう。

病気の早期発見は、早期治療により  
早期回復につながります。



要精密検査などの判定を受けたら、すみやかに  
医療機関で再検査を受けましょう。

歯・口腔機能こうくうの健康について

口腔機能の役割は 1. 食べる 2. 話す



1. 口腔機能が低下すると、食物の種類が制限され、栄養が偏り、エネルギーが不足する。その結果、筋力や免疫力が低下する。
2. 交流の場は、地域における活動や趣味の活動で、その活動の中で人との交流が生まれ、楽しく食事をし、コミュニケーションをするための口腔機能を維持することが必要です。

- 定期的な歯石除去、歯面清掃などの予防処置、指導を受けて、歯の喪失を防ぎましょう。
- 定期的な歯科検診を受診して、早めに歯科治療を受ける習慣を維持しましょう。



出典：厚生労働省ホームページより転載

公益社団法人 石川県シルバー人材センター連合会



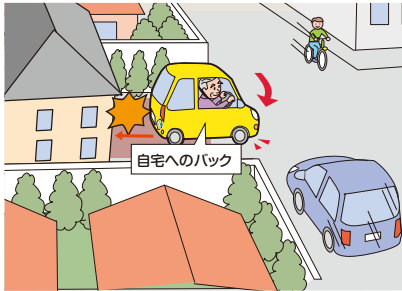
# 高齢者ドライバーに多い事故

油断せず、過信せず、安全運転を心がけましょう。

平成28年4月から令和元年10月までに県内18シルバー人材センターで起きた事故事例

## 駐車場や方向転換などのバック時に事故を起こしたケース

ワースト1位



### 【過去の事例】

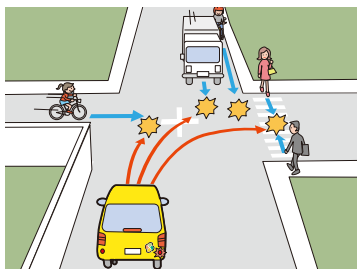
- 駐車場からバックで出ようとした際、バックで入場してきた車と接触した。
- 方向変換しようとしてバックした際、右前のポールに気づかず運転席サイドミラーが接触し破損した。
- 車庫にバックで入庫する際、完全に上がっていないシャッターにバスの後部天井が衝突した。
- バックで車庫入れをする際、誤って車庫内の壁にぶつめた。

### 注意

- ◇ 高齢者は、ミラーや感覚に頼ってバックしやすく、バック中に安全確認する傾向がある。
- ⇒ バック時は視界が狭くなり、注意不足から思わぬ接触事故につながりやすい。
- ⇒ 面倒でも、一旦停止し、直接目視して安全確認する必要がある。

## 走行中の運転ミスで事故を起こしたケース 特に右折時に注意

ワースト2位



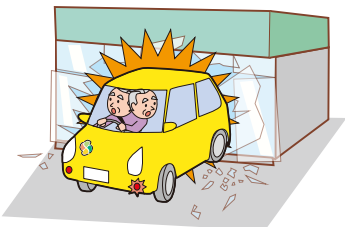
### 【過去の事例】

- 三叉路<sup>さんさろ</sup>を右折しようとした際、左側から直進してきた車と接触した。
- 右折の際、ガードレールに接触し、左手前のバンパーが破損した。
- 運転を誤って、車の前方部分をブロック塀にぶつけ、バンパーを破損した。
- 下り坂から平坦な交差点を左折する際に、後部バンパーが路面と接触した。

### 注意

- ◇ 交差点の右折時、対向車に気を取られがちだが、対向車以外での事故が約8割に及ぶ。
- ◇ 対向車だけでなく、その死角や右折先など、十分注意して安全確認することを心がける。
- ◇ 最短距離で右折しようとする歩行者に気づきにくいので、大きくゆっくり右折する。

## 非常に危険な運転で事故を起こしたケース 大事故につながる可能性がある



### 【過去の事例】

- 車庫内でバックさせた際、アクセルとブレーキを踏み間違え、車は車庫奥の家具を押し倒し、その家具が仕事をしていた職員にぶつかり負傷した。
- 赤信号待ちで、考えごとをしていたため、赤信号中に直進してしまい、交差点内で対向車と接触した。

### ペダル踏み間違いの特徴

- ◇ 店舗や駐車場など『道路以外の場所』で起こりやすい。
- ◇ 前進時やバック時に起こりやすい。
- ◇ 加齢に伴う脚力の低下や状況判断能力の低下により、ペダルの踏み間違えが起こりやすい。

出典：一般社団法人日本損害保険協会より転載



公益社団法人石川県シルバー人材センター連合会

〒920-0862 金沢市芳斉1丁目15番15号

TEL：076-222-4680 FAX：076-222-4681